

9月のささやまっこだより

令和6年9月1日
篠山保育園
園長 足立善一郎



久留米にも大きな台風が襲来すると予報がでていましたが、他の地域に比べると幸いにも微々たるものでした。保護者の皆さんには、29日のお迎え、30日の臨時休園にはご協力ありがとうございました。

今後も台風の発生が予想されます。「備えあれば患いなし」、物資と心の準備をしておくことが大切です。

さて、クラスだよりも書かれていますが、子どもたちは体を動かしたくてムズムズしているかんじです。そのような気持ちに沿うように体育用具(平均台や巧技台、鉄棒等)を使って様々な遊びに挑戦していきます。去年より心も一回りたくましくなった子どもたちは、「挑戦」という心意気であそびこみ、うまくいかなかったら、何度も繰り返し挑戦をしています。見ていたのもしさを感じます。すみれ、たんぽぽ、さくら組の子どもたちも、「ぐーん」と体力がつき、身体をコントロールしながらじょうずに動いています。小さいながらも、「やってみよう!」

という気持ちが湧いてきているようです。マットの坂道のぼりや箱型のマットをジャンプして、職員が調整しないとパワーが抑えきれない程の動きになっています。



「ひまわりの一生を見とどけました」

ふじ組が育てていたひまわり、今年は大きく育ちました。毎日の水やりから始まり日々の生長を見とどけ、終わりを迎えました。それまでに子どもたちは、大きくなったひまわりを保育室に持ち込み、じっくり観察。「におい、てざわり、細かな生態」に気づき、それを大きな紙に描きました。そして、最後は枯れた花の頭を切り、種の収穫のために、乾燥させています。子どもたちの思いが詰まった活動でした。



9月の行事予定表

- 4日(水) } 城南中職場体験
- 5日(木) }
- 12日(木) } 榎原中職場体験
- 13日(金) }
- 14日(土) 園内研究会
- 20日(金) 避難訓練
- 25日(水) 誕生会

2日、17日…えいごであそぼう(ばら組)
9日…えいごであそぼう(ふじ組)

10月の行事予定表

- 8日(火) 運動会リハーサル
- 11日(金) 運動会準備(17:30から会場設営)
(早めのお迎えにご協力ください)
- 12日(土) **運動会**(さくら、もも、ふじ、ばら組)
- ※ たんぽぽ・すみれ組さんは家庭保育にご協力下さい。午後は園内研究会です。
- 18日(金) 避難訓練
- 23日(水) ばら組 高良山登り(ばら組のみお弁当)
- 25日(金) 誕生会

7日、28日…えいごであそぼう(ばら組)
21日…えいごであそぼう(ふじ組)

あそびは心の栄養素



子どもにとって遊びは、食事や睡眠と同じように毎日欠かせないものです。“心の栄養”をたくさん摂らせたいものです。

『遊びは生きる力そのもの』

子どもは、今自分が伸びようとする力を感じ取り、それを遊びの中で何度も繰り返して着実に獲得します。遊びによって子どもはさまざまな能力を身に着けます。1才になると、歩くこと、体を動かすこと自体が遊びです。全身を動かし、五感をフルに使って遊ぶことによって、身体感覚と自己認識を確かなものにしていきます。

『子どもたちは遊びでこんな力を獲得しています』

体力、運動能力、創造力、忍耐力、柔軟性、生活能力、器用さ、ルールを守るなど、机に座った勉強では獲得できない能力を子どもは「遊び」の中で獲得します

◇意欲・自発性

環境を探索し、挑戦することによって意欲が湧いてきます。



◇社会性・人間関係

大人のまねをしながら社会に必要なスキルを獲得します。かかわりによって言葉も育ちます。



◇情緒の安定

受け入れがたい現実、遊びをくぐらせることによって消化します。



◇自己有能観感・達成感

「できた!」「自分はうまくやれる」という自信を育みます。



◇思考力・認識力

物の性質・形・大きさ・重さ・感触・数・空間感覚等



「中学生の職場体験」

9月は、2校から職場体験で中学生がやります。社会勉強を兼ね、また保育士という仕事のやりがいを感じてもらい、将来の夢につなげてもらえればと思っています。

お知らせ

育児休暇中でした、吉富美雪保育士がもも組担任として、9/4から復帰します。よろしくお祈いします。

又、田部保育士は8/31をもって退職しました。お世話になりました。

「いっしょにあそぼう!」

もも組の子とふじ組の子と一緒に遊んでいました。年上の女の子が“おかあさん役”、年下の子が“こども役”。食事の準備をするおかあさんは“たいへん”と言いながら家族のためにがんばっていました。異年齢児の交流は、おもいやりの心がけと、ごっこあそびのシチュエーションを考えながら進めているようでした。

